

第3次丹波市総合計画の施策体系案について

基本構想		基本計画	
将来像	重要視点	まちづくりの目標	施策分野
<p>まなび しあわせ ときめく 丹(まごころ)の里</p>	<p>重要視点とは・・・ 将来像の実現に向けて、計画全体に共通する、計画推進にあたって重視するもの。これを意識して、まちづくりの目標に紐づく施策立案や推進を進めていく。</p>	<p>1【子ども政策】 楽しむ心がのびのびと育つまち</p> <p>〈設定理由〉 丹波の未来を担う人づくりに、すべての市民が楽しみながら参画・協働し、「まなび、成長していくことが楽しい」と体感できることもまんなか社会のまちをめざす。</p>	<p>子育て支援</p> <p>子どもの教育</p> <p>教育環境</p>
		<p>2【活躍政策】 多様な個性が創るまち</p> <p>〈設定理由〉 多様な個性が受け入れられ、一人ひとりが主役となり、年齢、性別、国籍、障害のあるなし、文化の違いなどに関係なくその個性が活かされ、生涯を通じて互いにまなび続け、まなび合う交流で、魅力あるまちを創っていくことをめざす。</p>	<p>市民活躍</p> <p>生涯学習</p> <p>文化芸術・スポーツ</p> <p>人権・男女共同参画・多文化共生</p> <p>移住・定住</p>
		<p>3【安全・安心政策】 みんなでいのちを守るまち</p> <p>〈設定理由〉 市民が自治の担い手となり、顔見知りのコミュニティを形成し、命を守っていくまちをめざす。</p>	<p>防災</p> <p>消防・救急</p> <p>交通安全・防犯</p>
		<p>4【健康福祉政策】 すこやかでしあわせに生きるまち</p> <p>〈設定理由〉 病気や障がいなどのあるなしに関わらず、誰もが心が健やかであり、幸せに生きていけるまちをめざす。</p>	<p>健康・医療</p> <p>地域福祉</p> <p>高齢者福祉</p> <p>障がい福祉</p>
		<p>5【産業政策】 産業がつながり活力があるまち</p> <p>〈設定理由〉 地域の商工業、農林業、観光の特色を活かし、産業間で連携させていくことで、人・モノの流れや利益、雇用を生み出し、産業全体の活力が向上し、にぎわいのあるまちをめざす。</p>	<p>商工業</p> <p>農林業</p> <p>観光</p>
		<p>6【くらしの基盤政策】 便利で快適に暮らせるまち</p> <p>〈設定理由〉 災害の記憶を引き継ぎ国土強靱化に取り組み、また6地域の地域特性や多様なくらしのあり方を認め合い、デジタル技術などを活用しながら、便利で住みよいまちをめざす。</p>	<p>土地利用・景観・住宅</p> <p>公共交通</p> <p>道路・河川</p> <p>水道・生活排水</p>
		<p>7【環境政策】 自然と生きる環境にやさしいまち</p> <p>〈設定理由〉 日本海と瀬戸内海を結ぶ「氷上回廊」が育む生物多様性を守っていくとともに、美しい景観や風土、独自の歴史を知り、みんなで地球温暖化対策や環境にやさしい生活に関心を持ち、取り組んでいくまちをめざす。</p>	<p>環境保全</p> <p>脱炭素社会</p> <p>ごみ処理</p>
		<p>8【行財政政策】 市民に開かれた行政を推進するまち</p> <p>〈設定理由〉 市民と市が市政に関する情報を共有し、互いの意見を尊重しながら、社会情勢や行政課題に対応しつつ、みんなのしあわせを実現するための、柔軟で、効率的かつ効果的な行財政運営を行っていくまちをめざす。</p>	<p>行財政運営</p>

【将来像に込める想い】

- まなび … 人材育成、担い手確保、学校教育、社会教育、生涯学習、ふるさと学、故郷への愛着を育てる
- ときめく … 住んでいる人の充実感、市民が実感できる施策、前向きな姿勢
- 丹(まごころ)の里 … 丹波市のオリジナリティ、認知度を高めたい、丹波市への愛着や誇り、緑豊かなふるさとのイメージ
- しあわせ輝く みんなの未来へ … 行政主導ではなく市民主体のまちづくり、市民の活躍、若い人(新しい世代)や女性の参画、多様性、市外の人から見て魅力的なまちをつくる、「帰りたい」「住んでみたい」と思ってもらえるまちにする、丹波市の魅力を外に発信していく